

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	LOGI FLAG COLD 大阪茨木 I 新築	階数	地上5F
建設地	大阪府茨木市上郡	構造	S造
用途地域	市街化区域、準防火地域	平均居住人員	500 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2023年8月16日
敷地面積	14,436 m <sup>2</sup>	作成者	五洋建設株式会社大阪支店一級建築士事務所
建築面積	7,184 m <sup>2</sup>	確認日	2023年8月16日
延床面積	29,355 m <sup>2</sup>	確認者	五洋建設株式会社大阪支店一級建築士事務所 小林 拓夫



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.9**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 67%

③上記+②以外の 67%

④上記+ 67%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

音環境	2.6
温熱環境	2.1
光・視環境	3.1
空気質環境	3.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

機能性	3.0
耐用性	3.0
対応性	4.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.5

**LR のスコア = 4.0**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	2.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 4.1

水資源	3.4
非再生材料の	4.5
汚染物質	3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

地球温暖化	4.3
地域環境	3.5
周辺環境	3.2

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
ZEB Readyを目指した環境配慮型倉庫として、従業員の健康性・快適性の維持・増進を図る設備計画としている。	特になし
<b>Q1 室内環境</b> 内装材は全てF☆☆☆☆を使用している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 必要緑化面積以上の緑地を設けた。
<b>LR1 エネルギー</b> BEI=0.49 効率の良いLED照明を採用している。	<b>LR3 敷地外環境</b> 渋滞が発生しないよう周回できるように計画したり、トラック待機場所を設けるなどの配慮をした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

【建物概要】	建物名称	LOGI FLAG COLD 大阪茨木 I 新築プロジェクト						
	建設地	大阪府茨木市上郡						
	用途/区分	工場 事務所						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						A	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						3	
③	建物の断熱性						5	
④	エネルギー削減						5	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—

エネルギー消費量の報告

【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.3	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		